



## 頂点目指してタスキをつなぐ

12月25日(日)、京都府のたけびしスタジアム京都付設駅伝コースで開催される「男子第73回女子第34回全国高等学校駅伝競走大会」に、一関学院高等学校3年の高橋雅弥さん(築館下萩沢)が参加します。

高橋さんは、10月20日(木)に行われた岩手県予選会に第2区の走者として出場。区間賞の走りを見せ、チームとして28年連続の全国出場を決めました。全国大会に向けチーム一丸となり、頂点を目指して練習に取り組んでいます。



(左から)福田さん、三浦さん

## ヤングバレーボール全国準優勝

9月24日(土)と25日(日)に和歌山県で「第25回全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会」が開催され、栗駒中学校3年の三浦結衣奈さん(栗駒八幡)と、同校2年の福田ののかさん(栗駒中野下)が出場し、準優勝に輝きました。また、三浦さんは、大会個人賞の日本ヤングクラブバレーボール連盟賞も受賞されました。

2人は「自分たちがやってきたことが発揮できて、うれしいです。今まで支えてくれた皆さんに、感謝の気持ちでいっぱいです」と、述べられました。



## 目を奪う華麗な飛行

10月30日(日)、栗原瀬峰飛行場で「第15回セミネ飛行場まつり」が開催されました。

この催しは、飛行機の魅力を多くの人に伝え、大空に夢を抱く子どもたちの背中を押す催しです。開会式のスカイダイビング、ホンダジェットのパフォーマンス、ラジコンやドローンの展示コーナー、子ども航空教室などが行われ、県内外から訪れた飛行機ファンや家族連れでにぎわいました。

会場では、目の前を通り過ぎ、大迫力で旋回する飛行機に、笑顔で手を振る姿も見られました。



## 迫力の生演奏に魅了

10月30日(日)、若柳ドリーム・パルで「若柳ウインド・オーケストラ第15回定期演奏会」が開催されました。

コロナ禍の令和2年は動画配信、令和3年は中止となり、ステージでの演奏会は3年ぶり。ゲーム音楽やテレビコマーシャル、演歌など、親しみある曲が次々に演奏されました。

オーケストラ団長の川村さんは「やはり生演奏は違う。会場の雰囲気を感じながら演奏できました」と話していました。

いっしょにやっぺし! Group 68

## スーパーリズムダンス愛好会

私たちは、生涯学習をきっかけに30年ほど前から健康づくりのために活動している、ダンス愛好会です。近隣住民を中心に集まった女性11人で、毎週火曜日の午前10時から正午まで、高清水コミュニティセンターで活動しています。

会の名前は、元気はつらつな様子を表すために「スーパーリズム」と名付けました。演歌からポップスまで、ジャンルを問わずいろいろな曲に合わせて元気に体を動かし、コロナ禍においても感染対策を講じながら、休むことなく練習しています。練習したダンスは、地区の芸能祭やダンスフェスティバル、施設への慰問などで発表してきました。

みんなで集まって体を動かし、交流しながら楽しく健康づくりがしたい仲間を募集しています。地区や年齢、ダンス経験など問いません。ぜひ、一緒に踊ってみませんか。

問 スーパーリズム愛好会 渋谷

☎(58)2504

※市内で活動する団体の  
情報をお寄せください



## 秋晴れの空に歓声湧く

11月3日(木)、山崎武司球場(栗駒野球場)を主会場に「第14回山崎武司杯少年野球選抜大会」を開催しました。

大会には、県内9つの選抜チームが参加し、栗原選抜は選手一人一人が投打で活躍を見せ、第3位に入賞しました。

また、夏の甲子園で初優勝し、過去にこの大会で活躍したことがある、仙台育英学園高等学校の選手と交流対決も行われ、果敢に挑戦する少年選手たちに、大きな歓声と拍手が送られました。



## 華やかな行列にうっとり

11月3日(木)、築館総合支所前などを会場に「2022薬師まつり」が開催されました。

祭りは、奥州平泉を治めた藤原秀衡の妻、幼名しづはた姫が、薬師如来に祈って難病から回復したことに感謝し、平泉から御礼参りに訪れた行列を再現したものです。今年は、しづはた姫や武将の他、地域住民によるみこしや手踊りパレードなど、総勢400人が築館の街を練り歩きました。

沿道には、大勢の市民が見物に訪れ、3年ぶりとなる平安絵巻の再現を楽しんでいました。